



飯沼中だより 12月

一人ひとりが輝き 学級 学年が輝く学校 平成30年12月3日(月)
飯沼中学校 TEL 746-7321 さわやか相談室 746-4572
<http://www.iinumachu.av-center.kasukabe.saitama.jp/> 生徒数 346名 (12月3日現在)

気持ちの表れが成長の証

～生徒が輝く一言のエッセンス～

教頭 小川 良美

12月の師走を迎え、寒さに覚悟をと思いつつ、しかしながら今年の冬は暖冬と言われ、過ごしやすい日々が続いています。子供たちの中には、昼休みになると校舎からダッシュで走り出し、校庭を走り回ったりボールを追いかける元気な姿が見られます。

11月はさまざまな行事がたくさんあり、子供たちの活躍の場や成長の姿が感じられました。学校行事においては、1年生は「社会体験チャレンジ」がありました。働く姿を覗いて見ると、礼儀正しい挨拶や接待、お年寄りや園児への温かな優しい対応など一生懸命に働く姿が見られ、そこには、**たくさんの感動や嬉しさ**がありました。

- 普段体験することのできないことができ、すごく嬉しい気持ち
- 仕事の楽しさを感じたこと
- とても嬉しくて疲れが吹っ飛ばような気持ち
- 3日間で身につけたルール、マナー、行動力等を生かして、これからの生活をより良くしていきたい気持ち
- 仕事が難しいと感じた気持ち
- これからリーダーシップをとっていきたいと感じた気持ち

また2年生においては「出前授業」が実施されました。自ら興味のあるコースを選択し、授業に参加し、普段よりも一層目を輝かせながら授業を受けていました。そこでは、

- この素敵な授業のおかげで、デザインの楽しさを学んだ気持ち
- 少し興味がわいた気持ち
- もっと専門的に知りたいと思った気持ち
- より興味がわき今回勉強をしたことを、将来に役立てたいという気持ち
- 高校生になったら、もっと難しい勉強を頑張りたいという気持ち
- これからは、常に「なぜ？」を考えながら過ごしたいという気持ち
- 自分のことよりも他の人のことを考える気持ち

以上のように、体験学習を通して、たくさんのことに気づき、より学校生活を頑張ろうとする前向きな子供たちの姿がありました。

このような子供たちが感じた気持ちを見落とさず、大切に事後指導に生かし、今後の学校生活を見守りながら、成長を楽しみに期待していきたいと思えます。

また子供たちの感動や嬉しさは、短い感動の言葉で表れます。大切なのは、その言葉に対して、一言のエッセンスを加えてあげることです。生徒一人ひとりが輝けるように、成長の手助けを共にしていければと思います。

保護者の皆様へ

- この度はご多忙の中、学校評価アンケートにご協力をいただきまして、ありがとうございます。結果につきましては、3学期の学校だよりでお知らせいたします。
- 暖冬とはいえ、寒暖の差がございますので、健康管理のご配慮をお願いいたします。